

(西暦) 2026年5月1日

耳原総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	終末期鎮静における実臨床の施設差:多施設前向き観察研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	緩和ケア科部長 末田早苗
他の研究機関および 各施設の研究責任者	大阪労災病院緩和ケアセンター部長 河緒憲幸 市立東大阪医療センター緩和ケア科部長 任 幹夫
本研究の目的	終末期鎮静の実施方法や記録のあり方に、施設間でどのような違いがあるのかを明らかにし、今後のケアの質向上に役立てる。
調査データ 該当期間	2026年6月1日～2028年5月31日(予定)
対象者(被験者)	入院中に難治性症状に対して終末期鎮静が開始された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	終末期鎮静を開始された患者さんの診療記録
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	紙 CRF でデータを収集し、Excel または Microsoft Forms へデータを入力し、事務局へ電子的に転送する。
個人情報の取り扱い	研究用 ID を付与し、中央データセットに直接識別情報を含めない。対応表は各施設で厳重管理し、外部共有しない。データはアクセス制限環境で保管し、研究終了5年又は研究結果の最終公表から3年を経過した日、あるいは論文等で研究成果の根拠となったデータは当該論文発表から10年保管ののちに廃棄する。
発表学会等	国際誌投稿(JPSM、Palliative Medicine 等)、学会発表
本研究の資金源 (利益相反)	報告すべき利益相反はない
お問い合わせ先	耳原総合病院 緩和ケア科 末田早苗 072-241-0501(代表)
備考	